

【総括表】

部局(庁)名	あきた未来創造部
--------	----------

あきた公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(職員公舎(県立大学))

1 対象施設

本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

(対象施設)

No.	施設名	所在地	基本的な方針	摘要
1	職員公舎(県立大学(秋田))	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
2	職員公舎(県立大学(本荘))	由利本荘市	存続	機能維持のための修繕を実施
3	職員公舎(県立大学木材高度加工研究所)	能代市	廃止	除却処分を実施
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

2 施設管理に関する優先順位の方針

1 県立大学(秋田)及び2 県立大学(本荘)は、耐用年数が経過する平成58年まで機能維持のための修繕を実施しながら存続させることとする。

3 県立大学木材高度加工研究所公舎については、木造戸建て住宅であり、まもなく耐用年数を迎えることや、民間の賃貸住宅等の活用により代替可能であることから、今後11年から20年以内に除却処分を実施する。

【個別票】

1	施設名	職員公舎（県立大学（秋田））
---	-----	----------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（県立大学（秋田））	所在地	秋田市港北新町10-1他
施設面積	7,483.52 m ²	建設年	H11
構造・階数	RC造・3F他	台帳価格	1,364,349,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>県民向けのサービスではないが、優秀な教職員の確保という設置目的を持つ職員の福利厚生施設であることから、耐用年数が経過するまで機能維持のための修繕を実施しながら存続させることとする。</p>		

3 目標使用年数 【20年以上】

耐用年数が経過する平成58年まで事後保全管理を中心に実施し、使用する。

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・現在給湯器の交換を順次実施しているが、いずれガスコンロ等の更新が必要になることが見込まれる。 ・屋上防水設備、外壁の亀裂等について、事後保全管理としての修繕が必要になることが見込まれる。

5 管理に関する実施方針

<ul style="list-style-type: none"> ・屋内設備の更新、屋外設備等への修繕について、順次実施する。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（県立大学（秋田））に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
			なし
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,771	1,324	1,464	
運用コスト	107	35	0	
修繕コスト	2,296	2,521	4,036	
その他	0	0	0	
(合計)	4,174	3,880	5,500	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				なし

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	77戸	76戸	75戸	全80戸中

【個別票】

2	施設名	職員公舎（県立大学（本荘））
---	-----	----------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（県立大学（本荘））	所在地	由利本荘市東町64-22他
施設面積	8,997.64 m ²	建設年	H11
構造・階数	RC造・4F他	台帳価格	1,536,683,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>県民向けのサービスではないが、優秀な教職員の確保という設置目的を持つ職員の福利厚生施設であることから、耐用年数が経過するまで機能維持のための修繕を実施しながら存続させることとする。</p>		

3 目標使用年数 【20年以上】

耐用年数が経過する平成58年まで事後保全管理を中心に実施し、使用する。

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・現在給湯器の交換を順次実施しているが、いずれガスコンロ等の更新が必要になることが見込まれる。 ・屋上防水設備、外壁の亀裂等について、事後保全管理としての修繕が必要になることが見込まれる。

5 管理に関する実施方針

<ul style="list-style-type: none"> ・屋内設備の更新、屋外設備等への修繕について、順次実施する。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（県立大学（本荘））に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
			なし
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,778	1,382	1,472	
運用コスト	18	0	0	
修繕コスト	1,914	2,230	3,688	
その他	0	0	0	
(合計)	3,710	3,612	5,160	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				なし

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	78戸	76戸	70戸	全96戸中

【個別票】

3	施設名	職員公舎（県立大学木材高度加工研究所）
---	-----	---------------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（県立大学木材高度加工研究所）	所在地	能代市末広町2-19他
施設面積	508.17 m ²	建設年	H7
構造・階数	木造・平他	台帳価格	40,429,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅲ型	ハード面の評価が平均を上回り、ソフト面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	廃止	除却処分を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>県民向けのサービスではないが、優秀な教職員の確保という設置目的を持つ職員の福利厚生施設である。木造戸建て住宅であり、まもなく耐用年数を迎えることや、民間の賃貸住宅等の活用により代替可能であることから、除却処分を実施する。</p>		

3 目標使用年数 【平成42年頃に除却】

まもなく耐用年数を迎えるが、可能な限り使用することとし、平成42年頃に除却する。
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> 木造戸建て住宅であり、屋内設備等の修繕が増えてくることが見込まれる。
--

5 管理に関する実施方針

<ul style="list-style-type: none"> 屋内設備等の修繕について、使用継続のための最小限の修繕を実施する。

6 管理に関する実施計画

職員公舎（県立大学木材高度加工研究所）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
			なし
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	242	0	190	
その他	0	0	0	
(合計)	242	0	190	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				なし

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	6戸	6戸	6戸	全6戸中